



【参加募集要項】
(サプライヤー様用)

2017年4月24日
沖縄大交易会実行委員会事務局





沖縄は、東アジアの中心に位置する地位的優位性を活かし、国際物流貨物ネットワーク（沖縄国際物流ハブ）を構築し、その拡大を目指しています。

この輸送ネットワークを活用する事により「リードタイム短縮」「小口輸送」「鮮度保持」が可能となり、日本全国の特産品等の海外販路拡大と、国際競争力の向上に寄与します。今回で5回目の開催を迎える「沖縄大交易会」は、事前マッチング型の個別商談会においては、日本最大規模の「食」をテーマとした国際食品商談会です。

昨年度の実績においても、15の国と地域からバイヤー224社（海外128社、国内96社）と、日本全国41都道府県からサプライヤー261社の参加があり、二日間に渡る商談結果は25.6%と高い成約率を実現しました。

また、参加者からの満足度アンケートは、バイヤー・サプライヤー共に平均で93%以上の評価を頂きました。

日本各地の農林水産事業者様・食品加工事業者様に沖縄へ参集頂き、選りすぐりのバイヤーとの商談の場を提供し販路拡大を支援して参ります。

是非この機会に沖縄大交易会へご参加頂きますようお願い申し上げます。

■実施概要

1.開催名称：沖縄大交易会2017

2.開催会場：商談会「沖縄コンベンションセンター」
 歓迎レセプション&フードショー「ラグナガーデンホテル」

3.開催規模：サプライヤー235社(日本国内)
 バイヤー230社(海外販路130社、国内販路70社、フリー商談30社)

4.開催日程：2017年11月27日(月)・28日(火)

※開催日程は、天災地変その他の予期せぬ不可抗力、商談会の参加者数によって変更する場合があります。

日付	時間	実施内容	実施会場
11月26日 (日)	午前	搬入・設営(展示ブース・電源工事等一式)	沖縄コンベンションセンター
	午後	出展サプライヤー商品搬入・展示装飾	
11月27日 (月)	午前	09:00 オープニングセレモニー	沖縄コンベンションセンター(劇場棟)
		10:00 個別商談x3セット	
	午後	13:00 フリー商談 (90分間)	沖縄コンベンションセンター (展示棟・会議棟A)
		14:30 個別商談x4セット	
		17:30 アンケート回収	
18:30 歓迎レセプション・フードショー	ラグナガーデンホテル		
11月28日 (火)	午前	09:00 県内サプライヤー向け海外展開における相談会	沖縄コンベンションセンター (展示棟・会議棟A)
		10:00 個別商談x3セット	
	午後	13:00 フリー商談 (90分間)	
		14:30 個別商談x4セット	
		17:30 撤去・搬出	

※個別商談(30分)+休憩(15分)を1セットで構成、1日7商談を予定。

※サプライヤー1社あたりの個別商談数は、バイヤー・サプライヤー双方の商談希望を事前に「ビジネスマッチングサイト」で集約した上で確定しますが、平均10商談程度(2日間)を想定しています。





5.開催形態：事前マッチングによる個別商談会(サプライヤー固定型) ※両日共に90分間のフリー商談会も実施。

6.サプライヤー参加要件 ※原則として、下記の参加要件を満たしたサプライヤーから選考を経て実行委員会事務局が確定します。

- ①日本産農林水産物・食品等を扱うサプライヤーであること。
- ②日本国内で生産又は、加工された農林水産物・食品等を商談商品とすること。
※参考：昨年度の出展カテゴリー[青果・農産加工品][鮮魚・水産加工品]
[精肉・精肉加工品][お米][食品加工品][お菓子・スイーツ][飲料]
[茶・コーヒー][酒類][サプリメント・健康食品]
- ③「沖縄大交易会」の全日程及び、個別商談への対応が可能なこと。
- ④サプライヤー参加申込書及び、商品提案書への記入とその情報開示に同意すること。
- ⑤事前マッチング支援WEBサイトにおける参加サプライヤーへの情報開示に同意すること。
- ⑥事前研修会に参加すること。（沖縄大交易会に参加される企業対象）
- ⑦商談会終了後も、商談成約に向けてバイヤーとの交渉を継続する意欲を有すること。
- ⑧沖縄国際物流ハブを活用した輸出に意欲のあること。
(参考：www.pref.okinawa.lg.jp/site/shoko/asia/kikaku/pamph.html)
- ⑨商談会会期中のアンケート調査及び、終了後のフォローアップ調査に協力すること。
- ⑩本「サプライヤー参加募集要項」を順守すること。

7.招聘するバイヤー特性 ※原則として、下記の参加要件を満たしたバイヤーから選考を経て実行委員会事務局が招聘します。

- ①香港、台湾、中国、韓国、シンガポール、タイ、マレーシア、フィリピン、カンボジア等日本産農林水産物・食品の海外販路が見込める国と地域に販路を持つバイヤー。
- ②日本国内に販路を持つホテル、デパート、スーパーマーケット、量販店等のバイヤー。
- ③沖縄国際物流ハブを活用した貿易に意欲のあるバイヤー。
- ④日本産農林水産物・食品の取り扱い実績がある又は、意欲のあるバイヤー。
- ⑤「沖縄大交易会」の個別商談会全日程に参加可能なバイヤー。
- ⑥過去4回の沖縄大交易会開催実績から判断して、購買力の高い優良バイヤー。



■お申込み方法



1.募集期間： 2017年4月24日(月)～2017年7月14日(金)

2.参加費用： 1ブース[基礎小間仕様] 64,800円(税込)

3.申込方法： ①沖縄大交易会オフィシャルホームページ <http://www.gotf.jp/>

②沖縄県産業振興公社ホームページ <http://www.okinawa-ric.jp/>

❖ 上記①②共にHP上に掲載中の下記のパナーをクリックして直接お申し込み頂けます。

国際食品商談会
沖縄大交易会
2017 サプライヤー参加者の募集を開始しました！
日時 2017年 11/27(月)・11/28(火)
会場 沖縄コンベンションセンター
参加申し込みはこちら▶

4.選定結果通知

参加要件を満たしたサプライヤーの選定結果はマッチングデスクより電子メールにてお知らせ致します。

5.ビジネスマッチングサイト(BMS)の利用

選定されたサプライヤーは、自社の企業情報や商談希望商品を登録後に、バイヤー情報の閲覧やマッチング希望の他、事前にバイヤーとメールのやりとりも可能な「ビジネスマッチングサイト」をご利用頂けます。
(事務局より発行するログインIDとパスワードは大切に保管して下さい。)

6.経費負担

- ①商談時に通訳が必要なバイヤーには、主催者が通訳者を手配します。
- ②事前研修会への参加費は無料です。但し、会場までの旅費等はご負担下さい。

◆お問い合わせ先◆

【沖縄大交易会2017 マッチングデスク(担当:阪田・福本)】
〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3-1-8 MPR本町ビル10階
(株式会社JTB西日本 法人営業大阪支店内)
TEL:(06) 6366-6135 (土・日・祝日を除く平日9:30～17:30)
E-mail: okinawa-daikouekikai@beepro.co.jp





1.留意事項

- ① マッチングデスクから「沖縄大交易会」への参加承認メールを6月頃から順次送らせていただきますが、送信後に自社都合で参加をキャンセルされた場合は、下記の通りキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

❖9月29日(金)15:00迄にキャンセルのお申し出があった場合⇒参加料の50%

❖10月2日(月)10:00以降にキャンセルのお申し出があった場合⇒参加料の100%

(※参加費用を既にご入金済の場合もお申し出期日に応じて相殺させていただきます)

- ②本「サプライヤー参加募集要項」に記載されていない事項及び、定めのない事項に関してはマッチングデスクまでお問い合わせ下さい。
- ③主催者等の方針によって、内容が変更される可能性がある旨を予めご了承下さい。
- ④本商談会開催中に撮影した写真や映像等を、関連するテレビ、新聞等マスメディアの報道や事業報告書等の公的な書面に使用させて頂く場合もございます。
- ⑤天災地変その他不可抗力により、実施内容及び、会期の変更または開催を中止する場合がございます。(主催者はこれらによって生じる損害については一切の責任を負いません)
- ⑥個人情報の取り扱いについて

当商談会における個人情報は、個人情報に基づく法令及び、その他の規範を順守して適切に管理いたします。

参加申し込みの際に入力頂きましたお客様の個人情報については、お客様との連絡のために利用させて頂くほか、お申し込み頂いた内容において提供するサービス(Webビジネスマッチングサイトでの公開を含む)の手配及び、それらのサービスの受領のために必要な範囲内で利用させて頂きます。

その他、本実行委員会は「沖縄県及び、本実行委員会からのお知らせ」「事業後のご意見やご感想の提供のお願い」「アンケートのお願い」「統計的な資料の作成」「参加者及び関係機関との円滑な連携等」当事業の円滑な運営のためにご登録頂いたお客様の個人情報を使用させて頂く場合もございます。

■主 催:沖縄大交易会実行委員会



■参考資料「H28年度 第3回沖縄大交易会 開催実績」

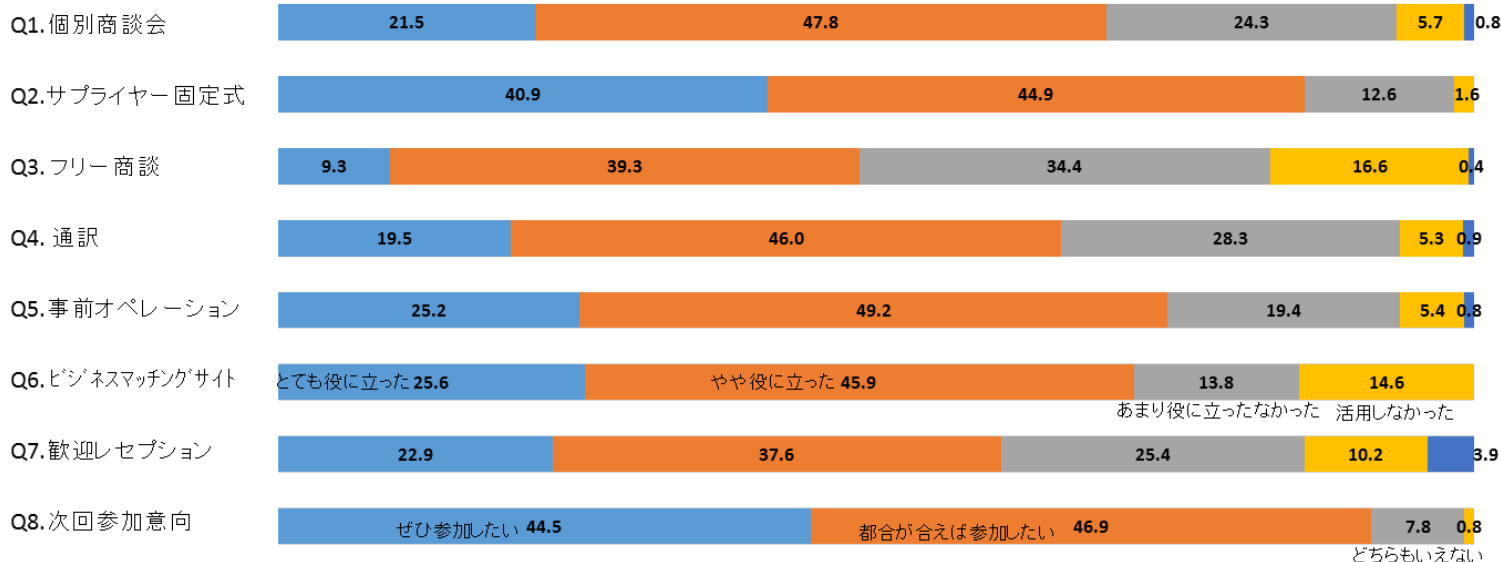


1. 参加サプライヤー情報

『261社（県外188社、県内73社）』

サプライヤー満足度アンケート結果

■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足 ■ 不満足

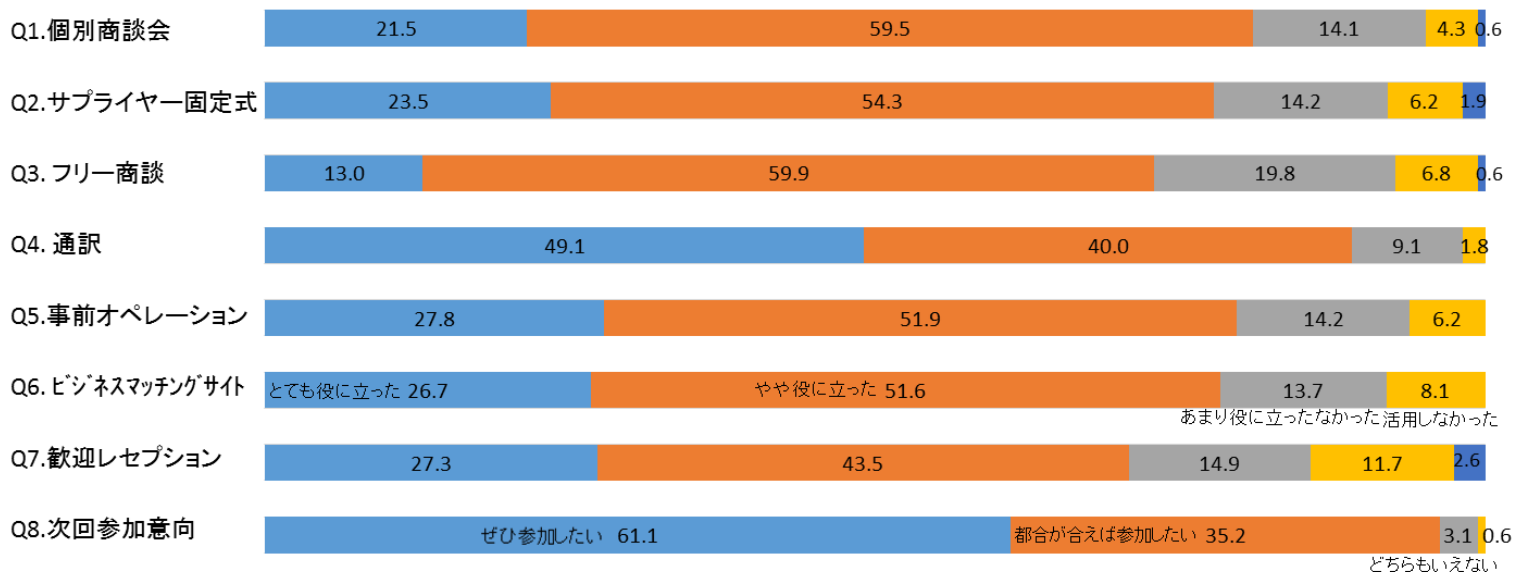


2. 参加バイヤー情報

『224社（海外128社、国内96社）』

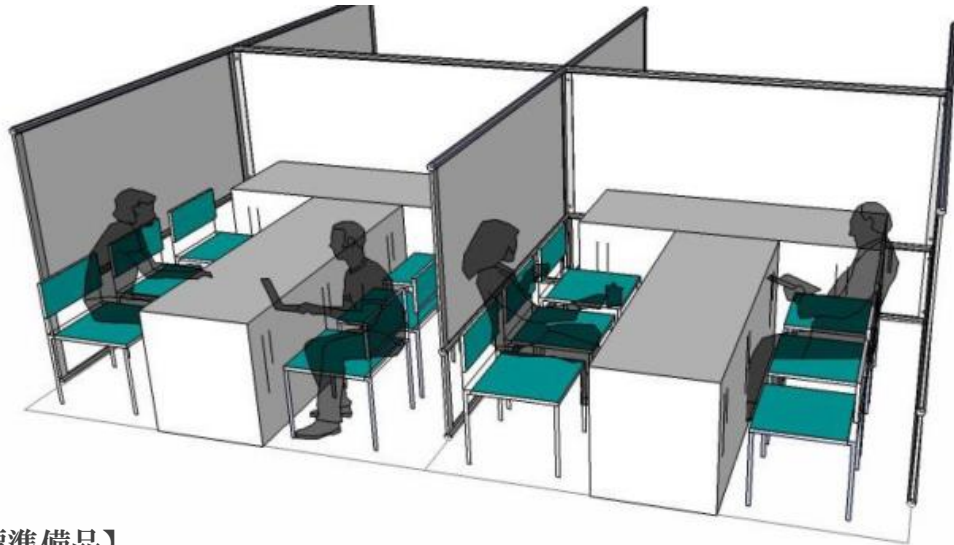
バイヤー満足度アンケート結果

■ 大変満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満足 ■ 不満足





3.基本ブース仕様



【標準備品】

バックパネル：W2400×H1500mm（システムパネル・フック可・画鋲不可）

袖パネル： D2000×H1500mm

社名板： W600×H200mm

商談テーブル：W1800×D600×H700mm（ビニールクロス・スタッキングチェア6脚付）

展示台： W1800×D600×H700mm（ビニールクロス付）

標準供給電力：500W（2口コンセント付）

※展示台移動用のキャスターが必要な場合はオプションとなります。

※備品等の詳細は都合により変更する場合があります。

4.前回の模様



参加者募集

開催規模 **バイヤー-230社 サプライヤー-235社**

募集期間 **4/24日(月) ▶ 7/14日(金)**
2017

参加料 **64,800円(税込)**

申込方法 <http://www.gotf.jp/>

大交易会

開催スケジュール(予定)

- | | | | |
|-----|------------------|-----|--------------|
| 1日目 | ◇オープニングセレモニー | 2日目 | ◇個別商談会(7商談枠) |
| | ◇個別商談会(7商談枠) | | ◇フリー商談会 |
| | ◇フリー商談会 | | ◇シンポジウム |
| | ◇歓迎レセプション・フードショー | | ◇セミナー |

参加対象(商品カテゴリー)

- ・お米
- ・食品加工品
- ・酒類
- ・野菜、農産加工品
- ・調味料
- ・サプリメント、健康食品
- ・鮮魚、水産加工品
- ・お菓子、スイーツ
- ・精肉、畜産加工品
- ・飲料、茶、コーヒー

沖縄大交易会 2017 国際食品商談会



日本最大規模の「食」の国際商談会

開催日時・場所

2017 **11/27日・28日**

10:00~17:00

沖縄コンベンションセンター

- ◆ 食品専門の商談会
- ◆ 個別商談形式
- ◆ webによる事前マッチング



全国の特産品を沖縄からアジアへ
約20億人の巨大マーケット

【主催】沖縄大交易会実行委員会

【創設会員】 沖縄県、沖縄懇話会

【正会員】 (株)ANA Cargo、(株)沖縄海邦銀行、(株)沖縄銀行、沖縄ヤマト運輸(株)、コザ信用金庫、(株)琉球銀行

【準会員】 沖縄県農業協同組合、沖縄セルラー電話(株)、那覇空港貨物ターミナル(株)、那覇空港ビルディング(株)、琉球朝日放送(株)、琉球放送(株)

【一般会員】 ANAホールディングス(株)、イオン琉球(株)、(株)大城組、(株)沖縄コングレ、(株)沖縄タイムス社、沖縄テクノクリート(株)、沖縄テレビ放送(株)、沖縄電力(株)、沖縄日通エアカーゴサービス(株)、沖縄ビル管理(株)、オリオンビール(株)、(株)金秀本社、久米島製糖(株)、(株)サンエー、大同火災海上保険(株)、(株)大米建設、拓南製鐵(株)、(株)とみや商会、(株)仲本工業、南西海運(株)、日本航空(株)、(株)ラジオ沖縄、琉球海運(株)、(株)琉球新報社、琉球セメント(株)、琉球通運(株)、琉球物流(株)、(株)りゅうせき

【協力会員】 (一財)沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄経済同友会、(一社)沖縄県銀行協会、(一社)沖縄県経営者協会、(公社)沖縄県工業連合会、(公財)沖縄県産業振興公社、沖縄県商工会議所連合会、沖縄県商工会連合会、沖縄県情報通信関連産業団体連合会、沖縄県中小企業家同友会、沖縄県中小企業団体中央会、沖縄振興開発金融公庫(独)中小企業基盤整備機構沖縄事務所、内閣府沖縄総合事務局、(独)日本貿易振興機構(JETRO)沖縄貿易情報センター

【運営】 沖縄大交易会実行委員会事務局(公益財団法人 沖縄県産業振興公社内)

(五十音順)

お問い合わせ

沖縄大交易会2017
マッチングデスク(担当/阪田・福本)

〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3-1-8 MPR本町ビル10階(株式会社JTB西日本 法人営業大阪支店内)
TEL06-6366-6135(土・日・祝日を除く平日9:30~17:30) E-mail: okinawa-daikouekikai@beeepro.co.jp

日本全国の特産品を沖縄から世界へ



沖 縄大交易会とは、東アジアの中心に位置する沖縄の地位的優位性と沖縄国際物流ハブのネットワークを活用し日本各地の特産品等の販路拡大を目的に開催される「国際食品商談会」です。

香港・中国・台湾・シンガポール・タイ等、日本産農林水産物・食品の販路創出が見込める国や地域および、日本国内の優良バイヤーを招聘して質の高い個別商談会を実現させた、日本最大級の商談会です。

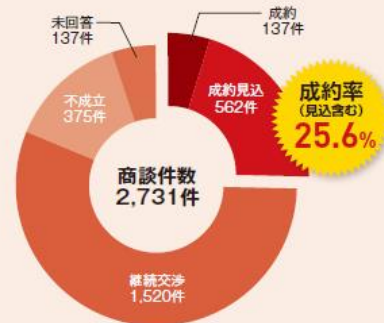
昨年度の開催実績

沖縄大交易会は日本全国より集めた選りすぐりの食材を、事前に Web マッチングを通して、国内外の優良バイヤーとの商談希望をプログラムする事により、高い成約率を誇っています。

サプライヤー 41 都道府県より**261** 社のご参加

バイヤー 15の国と地域から**224** 社のご参加

高い成約率 商談件数**2,731** 件
成約**137** 件 成約見込**562** 件



(商談直後のバイヤー評価アンケート)

成功事例

事例1 展開の難しい中国市場への成功事例

大交易会をきっかけに、中国大手企業と商品開発及びパッケージ等の共同開発を長期に渡り行い、これまでにない大量規模の商談を成功させた。県産黒糖は品質は良いが安定供給に乏しく、他の有望原料とコラボした加工品(抹茶・生姜・チョコレート、他)を開発し、大量化&安定化を実現し、ハードルの高い中国市場展開に成功。その他の商品についても商談継続中で更なる拡大が期待できる。

有望原料の調達も大交易会に出店したサプライヤー同士で抹茶やチョコレートの供給先を見つけ、商品開発に繋げることができた。

事例2 ホテル業界の側面サポートによる成功事例

県内ホテル業界が大交易会を後押しするために実施する「レストランフェア」をきっかけに取引拡大を実現。県内ホテルが大交易会参加企業の商品や素材を活用し、レストランにて提供する等、大交易会本番前後に2か月間ほど県民に周知する目的にフェアを開催。その仕入れをきっかけに定番商品として取引が成立し、販路拡大に成功。現在も取引継続中。

24時間対応可能 沖縄国際物流ハブを活用して特産品をアジアへ

深夜出発・翌朝到着で高速物流を実現

日本全国の特産品を新鮮な状態で海外へお届けします。

【香港例】羽田から香港まで所要時間 約6時間30分



沖縄国際物流ハブの強み

リードタイム短縮

鮮度保持

小口配送

◎地理的優位性
主要都市へ4時間圏内

◎24時間運用体制の那覇空港
高いダイヤ設定の自由度

◎滑走路増設計画
2,700mの滑走路が2019年完成予定

◎国内第2位のネットワーク
羽田に次ぐ33拠点

◎空港後背地の存在
那覇自由貿易地域・那覇港の活用

◎豊富な人材
高い外国語対応力、豊富は若年労働者